

30川健健第401号

平成30年5月29日

各局（室）区長 様

健康福祉局長

公共的施設における受動喫煙防止対策について（通知）

公共的施設における受動喫煙防止対策については、「健康増進法」及び「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」等に基づき取組を進めていただいていることと存じますが、5月31日の世界禁煙デー及び6月6日までの禁煙週間に向けて、改めて別紙のとおり対応についてまとめましたので、貴局（室）区所管施設に周知をお願いいたします。

（保健所健康増進課 氏家担当）

内線：32742

## 1 趣旨

受動喫煙による健康への悪影響については、科学的にも明らかになっており、受動喫煙による健康への悪影響を防止するために、多数の方が利用する公共的施設について、受動喫煙を防止する措置をとる必要がある。

## 2 「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」（以下、「県条例」という。）の概要

- (1) 受動喫煙とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいう。(第2条)
- (2) 第1種施設(図書館、官公庁施設等含む)の施設管理者は、その管理する施設について、禁煙の措置を講じなければならない。(第9条第1項)
- (3) 施設管理者は、その管理する公共的施設に喫煙所を設けることができる。(第10条)
- (4) 施設管理者は喫煙所を設ける場合には、喫煙所から喫煙禁止区域へのたばこの煙の流出を防止するために必要な措置を講じなければならない。(第11条、施行規則第4条)
- (5) 施設の入り口に禁煙の表示を行い、そのことについて、施設の利用者に周知するよう努めること。(第15条)

## 3 対応

庁舎等の公共的施設における受動喫煙防止対策については、県条例の趣旨や、市民の長時間利用が想定される、こどもの利用が見込まれる等施設の性質を踏まえ、各施設管理者において、適切に判断をすること。

### 添付資料

神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例

神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例施行規則